

# 公益財団法人北海道科学技術総合振興センターと北海道との連携協定



## 公益財団法人 北海道科学技術総合振興センター

■ 北海道の強みである「食」を活用した健康産業クラスター形成のため、文部科学省委託事業である「さっぽろヘルスイノベーション‘Smart-H’」事業などにより、食品の評価分析・研究を進める道内研究機関や企業を支援。



## 北海道

■ 健康長寿産業の振興を推進し、地域経済の活性化を図るため、27年12月に「北海道における健康長寿産業振興の進め方」を策定し、本道の食資源や道内大学等の研究シーズを活用した医薬品・健康医療機器、機能的食品、健康サービスの集積促進に向けた取組を展開。

### 連携の取組

#### 連携事項

##### ●健康長寿産業の振興に関すること

- (1) 健康長寿分野に係る道産素材及び大学や研究機関等のシーズの事業化の推進
- (2) 健康長寿産業に関する企業立地の促進
- (3) 健康長寿分野への道内ものづくり企業の参入促進
- (4) 健康長寿分野に係るサービス産業の育成

##### ●その他本道産業の振興に関して、双方の協議で必要と認められた事業

#### 連携方法

・上記事項を効果的に推進するため、具体的取組の内容や実施方法を定期的に協議

##### <具体例>

・両者がリソースを持ち寄り、定期的に情報交換することで、北海道科学技術総合振興センターが研究・開発した機能的素材について、道の北海道食品機能的表示制度（ヘルシーDO）の取得や商品化、更には開発・生産拠点の道内展開に向けて、各案件の進捗状況に応じた支援策を展開。

### 目指す方向

## 北海道における健康長寿産業などの振興

●研究開発から事業化まで各段階の状況に応じ、効果的な事業成果を目指す